

個人情報を入力を要求する 不審なメールに要注意！！

県内では、「有料化のご案内」、「サービス継続のご案内」などという身に覚えのないメールが届き、利用停止手続きなどを名目に住所、氏名、電話番号などの個人情報を入力させられ、その後、お金の請求や押し掛けるなどと悪質なメールが次々に送りつけられるという相談が寄せられています。架空請求詐欺の新たな手口の可能性がありますので、被害に遭わないよう注意してください。

個人情報を入力させられる手口

- ① 携帯電話に、「有料化のご案内」や「サービス継続のご案内」といった身に覚えのないメールが届く。
- ② 有料化やサービスを停止するための手続きとして、リンク先に住所、氏名、電話番号等の個人情報を入力するように求められる。
- ③ 個人情報を入力すると、その後、別のアドレスから「滞納に関する民事手続きをとる」、「料金を支払え」、「自宅を訪問する」といったメールが次々に送りつけられる。



被害に遭わないために

-  身に覚えのない利用料金や解約手続きを要求するメールが届いても無視し、絶対に氏名、生年月日等の個人情報を入力しないでください。
-  不審なメールを受信した場合は、一人で判断せず、すぐに家族や警察に相談してください。

相談窓口

不審なメールや電話に関する相談は
・最寄りの警察署、交番、駐在所
・警察相談電話 #9110
等でもお受けしています。

